

**2023 年度『脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく
急性期医療体制の構築に関する研究「Close The Gap-Stroke」』**

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

1. 研究の対象

2021 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に、脳梗塞、非外傷性脳内血腫、くも膜下出血、一過性脳虚血発作、もやもや病、未破裂脳動脈瘤で入院治療後、退院した方

2. 研究目的・方法

目的：脳卒中を含む循環器病の医療の質を包括的に評価する臨床指標を策定するため

方法：この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などはいりません。

研究実施期間：研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

情報の利用及び提供開始予定日：研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療情報上の主傷病名、入院契機傷病名、もしくは診療報酬明細書上の傷病名、年齢、性別、入院日、既往歴、脳卒中に関連した診療行為及び時間経過、予後など。なお、本研究では試料は使用しません。

本研究の研究内容、患者さん向けの資料などにつきましては、研究班ホームページ（J-ASPECT Study、<https://j-aspect.jp>）にて随時公開しております。

4. 外部への試料・情報の提供

取得された診療情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し CDR に含めたプログラムにより業務委託先である健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットを作成し、研究責任者にパスワードを設定した CD あるいは HDD を用いて配布されます。

業務委託：健康保険医療情報総合研究所（PRRISM） 代表取締役社長 山口治紀
対照表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

主施設 国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二

参加施設 研究班ホームページ（J-ASPECT Study、<https://j-aspect.jp>）にて随時公開
しております。当院も参加施設の一つとなります。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の
方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出くだ
さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田大学大学院医学系研究科脳神経外科学講座 助教 工藤絵里奈（研究責任者）

住所：秋田市本道 1-1-1 電話：018-884-6140 nogeka@med.akita-u.ac.jp

研究代表者：国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科 研究科長 羽渕 友則